



2026年1月14日

各 位

会社名 株式会社システムインテグレータ
代表者名 代表取締役社長 引屋敷 智
(コード番号: 3826 東証スタンダード)
問合せ先 経営サポート本部 経営企画部長 岩井 智史
(TEL. 048-600-3880)

通期連結業績予想の修正、株主還元方針の変更および配当予想の修正（増配） に関するお知らせ

昨今の業績動向等を踏まえ、2025年4月14日に公表した2026年2月期の通期連結業績予想および配当予想について、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2026年2月期の通期連結業績予想数値の修正（2025年3月1日～2026年2月28日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|--------------------------|--------------|------------|------------|-----------------|--------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 5,500 | 百万円 450 | 百万円 400 | 百万円 255 | 円 銭 23.35 |
| 今回修正予想 (B) | 5,500 | 520 | 500 | 365 | 33.43 |
| 増減額 (B-A) | - | +70 | +100 | +110 | |
| 増減率 (%) | - | +15.6 | +25.0 | +43.1 | |
| (ご参考) 前期実績 (2025年2月期) | 4,768 | 271 | 302 | 583 | 53.44 |

(2) 修正の理由

2026年2月期の業績につきましては、主要事業であるERP事業はDX推進や自動化の強いニーズを受けて好調な業績が続いている。このように概ね計画どおりに業績が進捗するなか、当社は継続的な費用削減に取り組んでおります。また、子会社として設立した株式会社BizSaaSが2025年6月10日に第三者割当増資を実施したことにより、当社の持分比率が低下したため、持分変動

利益を特別利益に計上しました。

これにより、各利益が当初の通期連結業績予想を上回る見通しとなったことから、上記のとおり修正を行います。

2. 株主還元方針の変更について

(1) 変更の理由

これまで当社は、個別決算による配当性向 30%を基準としておりましたが、今後はグループ全体の収益力（親会社株主に帰属する連結当期純利益）を基準に株主還元を判断することとし、下記のとおり配当方針を変更することといたしました。

(2) 変更の内容

| | |
|-----|---|
| 変更前 | 当社は、配当による株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。利益の再投資による事業拡大を通じた持続的な成長と企業価値の向上を図るとともに、事業環境や業績状況、財政状態等を総合的に勘案して内部留保の充実も図り、成長と還元のバランスを考慮した積極的な利益還元を行う方針のもと、 <u>個別</u> 配当性向 30%を基準とする業績連動による配当を行います。 |
| 変更後 | 当社は、配当による株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。利益の再投資による事業拡大を通じた持続的な成長と企業価値の向上を図るとともに、事業環境や業績状況、財政状態等を総合的に勘案して内部留保の充実も図り、成長と還元のバランスを考慮した積極的な利益還元を行う方針のもと、 <u>連結</u> 配当性向 30%を基準とする業績連動による配当を行います。 |

(3) 適用時期

2026年2月期より適用します。

3. 配当予想の修正について

(1) 修正内容

| | 1株当たり配当金 | | |
|------------------------|----------|-------|-------|
| | 中間期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 (2025年4月14日発表) | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| | | 9.00 | 9.00 |
| 今回修正予想 | | 11.00 | 11.00 |
| 当期実績 | 0.00 | | |
| 前期実績 (2025年2月期) | 0.00 | 10.00 | 10.00 |

(2) 修正の理由

2026年2月期の配当予想については、2025年4月14日に期末配当9円00銭と公表しておりま

ですが、上記の通期連結業績予想の修正および株主還元方針の変更を踏まえ、期末配当金を2円00銭増加して1株当たり11円00銭とすることにいたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上